



# 感染者数増加傾向 新型コロナウイルス感染症

令和6年12月25日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和6年第51週分・12月16日～12月22日)  
(令和6年第52週分は令和7年1月7日(火)発行予定です)

### 《インフォメーション》

#### ●新型コロナウイルス感染症

全国の定点医療機関における新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、第31週から減少傾向でしたが、第45週の1.47人/定点を底に増加に転じました(青破線)。富山県の報告数も全国と同様に、第45週の0.69人/定点を底に増加傾向で、第51週は4.21人/定点でした(赤実線)。2020年のパンデミック発生以降、毎年冬季に流行が認められており、これから年末年始にかけて感染者数の増加が懸念されます。

衛生研究所で行ったウイルスゲノム解析の結果、富山県において、2024年初頭から4月にかけてJN.1株の流行が見られました。4月以降にはJN.1株の派生株であるKP系統株に置き換わり、今秋まではKP系統株のKP.3株の流行が見られました。10月からは、新たにJN系統株からの組換え株であるXEC株の流入が見られるようになりました。重症化予防のためのワクチン接種には新たな流行株に対応したワクチンが必要です。オミクロン株の亜系統「JN.1」系統に対応した新型コロナウイルスワクチンが10月から使用開始されています。KP系統株やXEC株に対しても、JN.1株と同様にウイルス中和活性を示すことが分かっています。また、昨シーズンのXBB.1.5株対応1価ワクチン接種により重症化予防効果が報告されています。

新型コロナによって重症化する割合は、65歳以上で高いことから、重症化しやすいこの年代の方及びこの年代に近く一定の基礎疾患を有する方<sup>※2</sup>を対象として、今年10月から新型コロナウイルスワクチンの定期接種が実施されています。高齢者や基礎疾患によるハイリスクな方は接種をご検討ください。また、定期接種の対象外の方も全額自己負担で接種できます。

※2 心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を極度に制限される方や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり日常生活を送るのがほとんど不可能な方。

### 《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 1件 (20歳代、男性)

五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件 (90歳代、女性)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 (80歳代、女性、G群)

後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む) 2件 (①第50週診断分: 40歳代、女性  
②40歳代、男性)

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (10歳未満、男性)

梅毒 1件 (20歳代、男性、早期顕症梅毒I期)

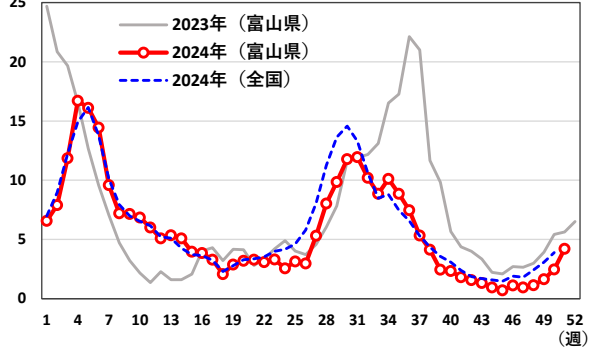
### 《定点報告の感染症》

今週の富山県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週 (増減)	先週
1位	インフルエンザ	13.36 (↑)	4.81
2位	感染性胃腸炎	9.82 (↑)	8.31
3位	COVID-19	4.21 (↑)	2.46
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.61 (↑)	2.55
5位	マイコプラズマ肺炎	1.60 (↓)	2.80
6位	流行性角結膜炎	0.71 (↑)	0.57

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

(人/定点) 新型コロナウイルス感染症報告数



※2023年第1~18週は、全数報告数から定点医療機関の報告数を抽出し算出した



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第51週 令和6年12月16日～令和6年12月22日）

分類	疾患	今週報告分（第51週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核					1	1	11	6	33	12	50	112
	（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					1	1	7	5	15	8	31	66
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2	10	4	8	24
四類感染症	腸チフス									3			3
	E型肝炎											2	2
	つつが虫病							1					1
	ポツリヌス症											4	4
五類感染症	レジオネラ症							3	2	13	5	21	44
	アメーバ赤痢											3	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1			1	2		9		14	25
	急性脳炎									1	1	1	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病											1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					1	3		4	1	13	21
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）					1	1				2	5	7
	ジアルジア症											1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									3	1	8	12
	侵襲性髄膜炎菌感染症											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	1	3		2		6	11
	水痘（入院例）							1	1	1			3
	梅毒					1	1	3		11	9	23	46
	播種性クリプトコックス症											1	1
	破傷風									2			2
	百日咳										1	1	2
	インフルエンザ/ COVID-19定点 (47定点)	インフルエンザ	91	46	185	62	244	628	1,229	1,116	4,470	1,664	5,522
COVID-19		13.00	9.20	15.42	8.86	15.25	13.36	2,597	1,302	4,092	2,309	3,369	13,669
小児科定点 (28定点)	RSウイルス感染症	51	25	40	48	34	198	7.29	5.00	3.33	6.86	2.13	4.21
	咽頭結膜熱			4		2	6			0.57		0.20	0.21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	7	7		1	17	0.50	2.33	1.00		0.10	0.61
	感染性胃腸炎	1	1	41	7	51	101	0.25	0.33	5.86	1.75	5.10	3.61
	水痘	22	22	37	33	161	275	5.50	7.33	5.29	8.25	16.10	9.82
	手足口病			1	1	4	6						
	伝染性紅斑			0.14	0.25	0.40	0.21						
	突発性発しん		3	2	2	3	10						
	ヘルパンギーナ		1.00	0.29	0.50	0.30	0.36						
	流行性耳下腺炎		1	2			3						
	急性出血性結膜炎		0.33	0.29			0.11						
	流行性角結膜炎			3			3						
	ヘルパンギーナ	1					0.11						
	流行性耳下腺炎	0.25					0.04						
眼科定点 (7定点)	急性出血性結膜炎										3		3
	流行性角結膜炎			5			5	13	2	53	5	13	86
基幹定点 (5定点)	細菌性髄膜炎			2.50			0.71					1	1
	無菌性髄膜炎									1	3		4
	マイコプラズマ肺炎	3		3	2		8	3.00		3.00	2.00		1.60
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）			2			2						2
入院サーベイランス (5定点)	インフルエンザによる入院患者（※1）			2.00			0.40						
	COVID-19による入院患者	4		3		2	9	5	13	7	2	5	32
		3	4	5	5	9	26	235	202	217	258	617	1,529

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和6年第36週(9月2日)～の集計です。

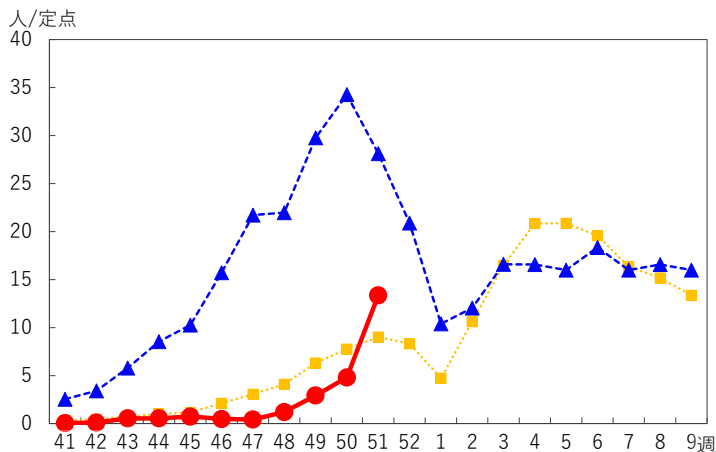
# 今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

2024（令和6）年 第51週（12月16日（月）～12月22日（日））

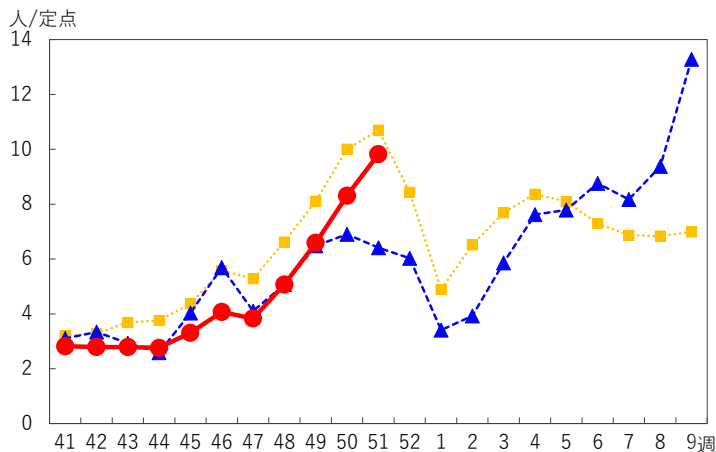
12月25日時点速報値

● 現在 ▲ 前年 ■ 過去10年平均

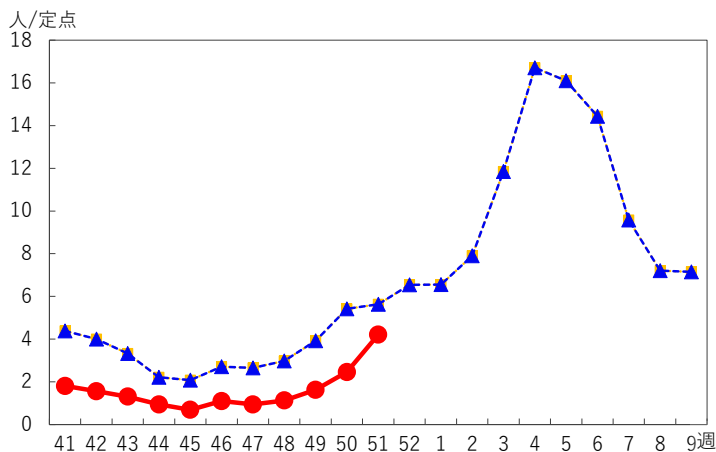
## インフルエンザ



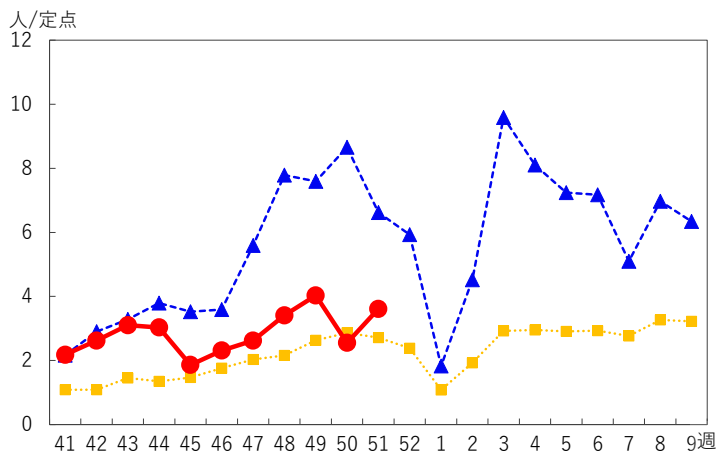
## 感染性胃腸炎



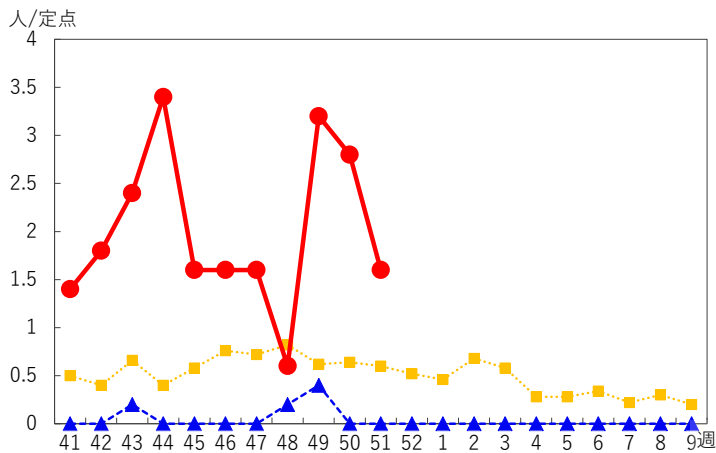
## COVID-19



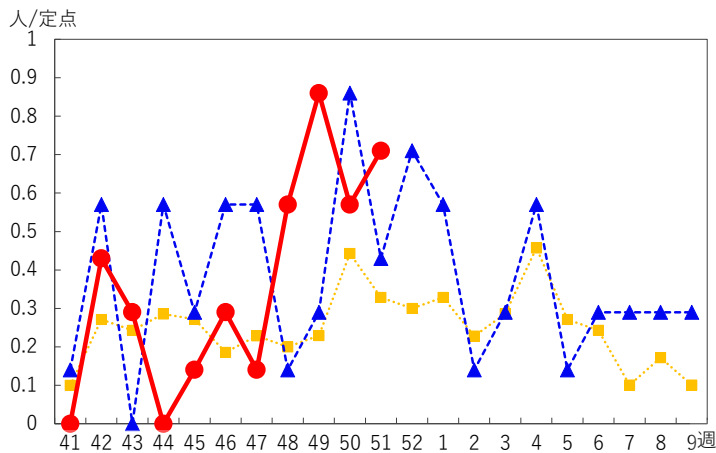
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## マイコプラズマ肺炎



## 流行性角結膜炎



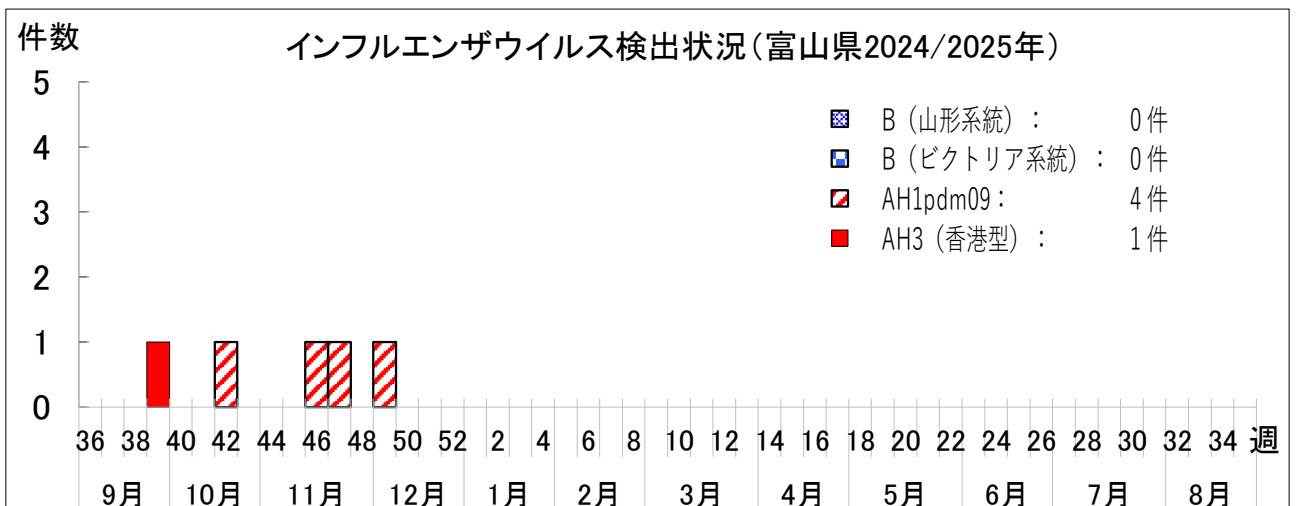
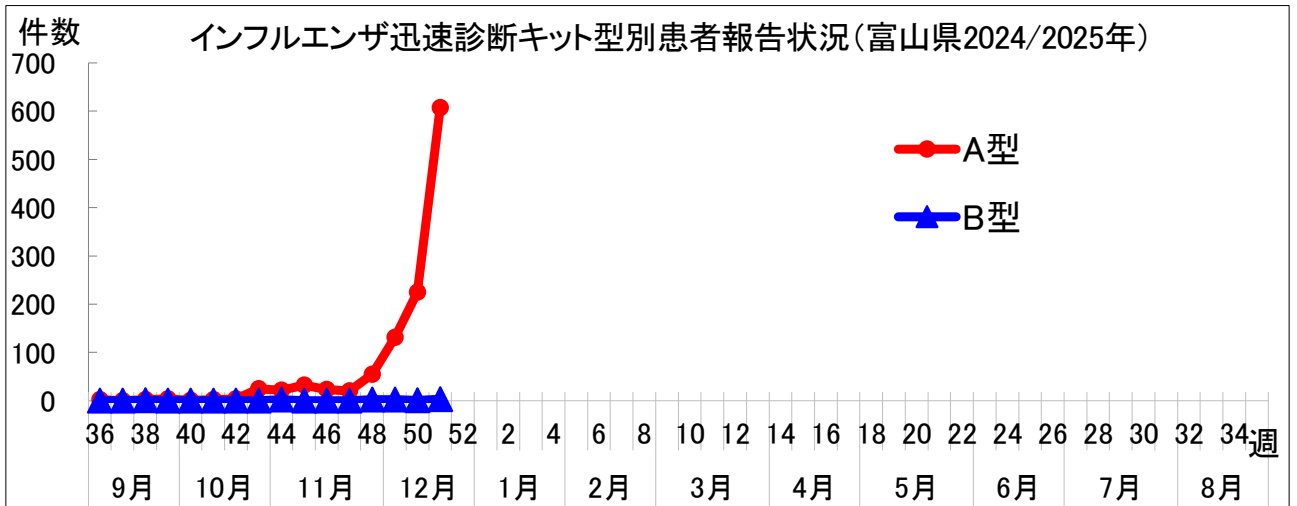
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が96.7%となっています。

### 第51週(12/16~12/22)：富山県 13.36人/定点 (単位:件)

厚生セン ター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	6 / 7	90	1	0	91
中部	4 / 5	44	0	2	46
高岡	12 / 12	173	0	12	185
砺波	7 / 7	62	0	0	62
富山市	15 / 16	238	2	4	244
富山県	44 / 47 <sup>※1</sup>	607	3	18	628
富山県累計(2024年36週~)		1,155	11	38	1,204

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が44か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





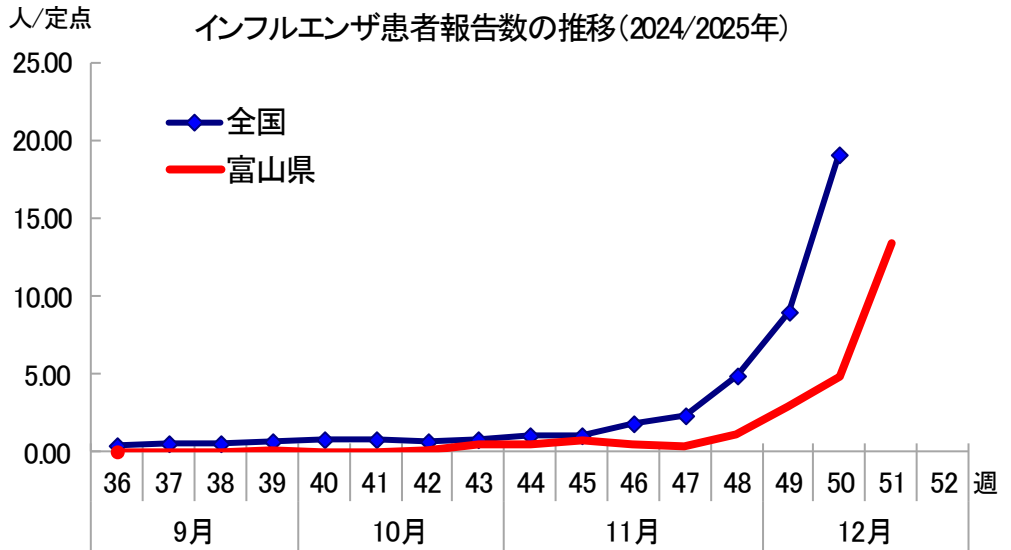
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 51 週 (12/16~12/22) : 富山県 13.36 人/定点

新川 HC (13.00)、中部 HC (9.20)、高岡 HC (15.42)、砺波 HC (8.86)、富山市 HC (15.25)

全国の患者報告数は、第 50 週に 19.06 人/定点となり、前週より顕著に増加しています。

県内の患者報告数は第 51 週に 13.36 人/定点となり、注意報レベルの基準である 10 人/定点を超えました。

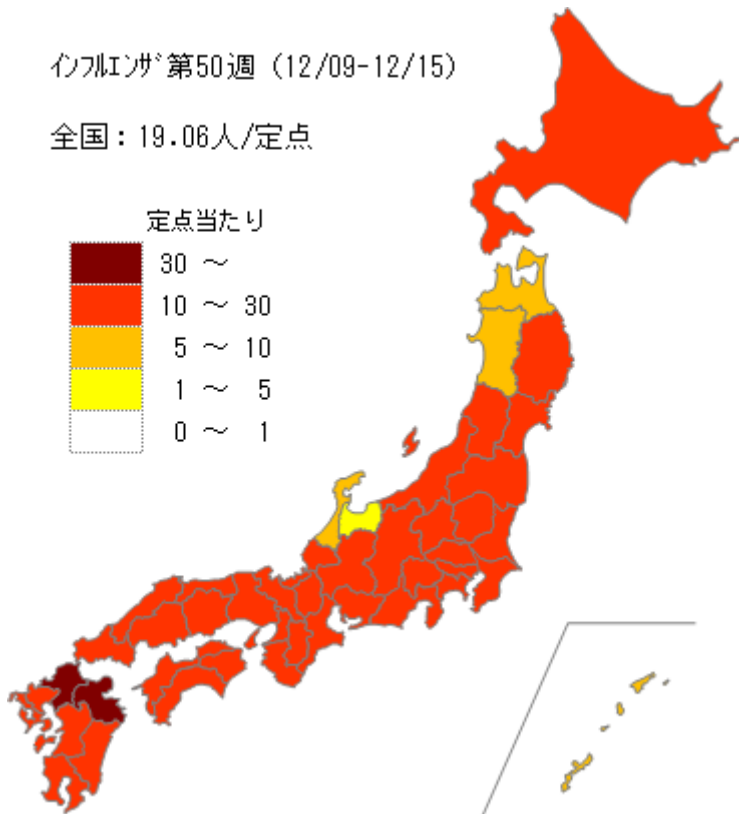


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 50 週 (12/9~12/15)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 19.06 人となり、前週の 9.05 人より増加しました。47 都道府県すべてで前週より増加しています。

インフル第50週 (12/09-12/15)

全国：19.06人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	22.58 ↑	滋賀県	17.73 ↑
青森県	7.62 ↑	京都府	15.34 ↑
岩手県	18.70 ↑	大阪府	21.79 ↑
宮城県	15.64 ↑	兵庫県	19.38 ↑
秋田県	7.44 ↑	奈良県	18.52 ↑
山形県	10.14 ↑	和歌山県	10.79 ↑
福島県	16.80 ↑	鳥取県	21.97 ↑
茨城県	14.20 ↑	島根県	20.82 ↑
栃木県	11.72 ↑	岡山県	11.02 ↑
群馬県	13.02 ↑	広島県	21.79 ↑
埼玉県	19.61 ↑	山口県	20.73 ↑
千葉県	24.49 ↑	徳島県	13.35 ↑
東京都	17.36 ↑	香川県	14.53 ↑
神奈川県	19.98 ↑	愛媛県	28.90 ↑
新潟県	10.34 ↑	高知県	12.84 ↑
富山県	4.81 ↑	福岡県	35.40 ↑
石川県	7.40 ↑	佐賀県	28.55 ↑
福井県	10.95 ↑	長崎県	16.73 ↑
山梨県	17.17 ↑	熊本県	19.73 ↑
長野県	21.55 ↑	大分県	37.22 ↑
岐阜県	20.76 ↑	宮崎県	16.52 ↑
静岡県	11.47 ↑	鹿児島県	29.00 ↑
愛知県	23.82 ↑	沖縄県	5.18 ↑
三重県	20.51 ↑	全国	19.06 ↑